

ひらつか景観づくり座談会

南口なぎさプロムナード沿道のまちづくりを考えよう！

開催概要

- 開催日時 平成25年2月9日（土） 午後2時から午後4時まで
- 会 場 ひらつか市民活動センター会議室
- 参加者数 22名

スケジュール

- ① あいさつ
- ② ワークショップを始める前に（15分）
- ③ ワークショップ（前半・45分）
休憩
- ④ ワークショップ（後半・50分）

座談会の様子

1. あいさつ
2. ワークショップを始める前に



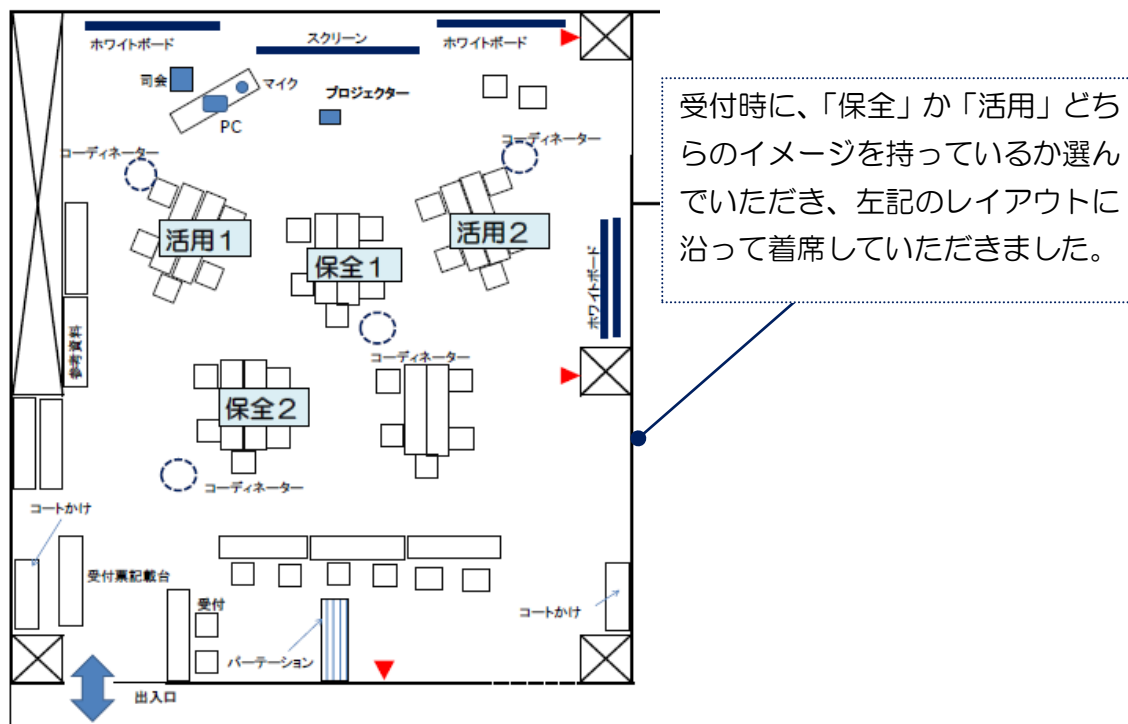
▲まちづくり政策部長のあいさつ

▲ワークショップを始める前に

- ・ 本座談会開催の経緯、目的を平塚駅南口周辺の昔の写真や現在の景観の特徴や市民活動の紹介をしながらパワーポイントで説明を行いました。

3. ワークショップ（前半・45分）

- 参加者「保全」「活用」のグループに分け、なぎさプロムナード沿道のまちづくりについて自由に意見を出しあい、グループごとに発表を行いました。



※当日、グループ名はつけていませんが、上記レイアウトにて以下説明をいたします。



保全1グループ



保全2グループ



活用1グループ



活用2グループ

- ・はじめに各グループ内でリーダー1名と発表者1名を決めました。各自で付箋に意見を書き、配布した地図に貼って行きました。
- ・「保全」「活用」にこだわらず、グループ内で自由に意見交換をしました。お互いの思いを共有し、意見に広がりがありました。

<ワークショップ前半ででた意見（抜粋）>

- なぎさプロムナードを会場としたイベント（ライティング、サンバカーニバル等）の開催
- 駅前広場をもっと活用したい
- 人魚像を活かして、人の入れる広場に
- 歩道空間の活用
- 花のまちづくり、バラの活用
- 沿道植栽の剪定方法について
- 利用しやすいベンチの工夫
- 自転車置場の改善、ロータリーの整備
- 住宅地とのバランス
- 海との連続性
- 海をもっとPRしたい

等

<ワークショップ（前半）の様子>



<発表の様子>



▲保全グループ1



▲保全グループ2



▲活用グループ1

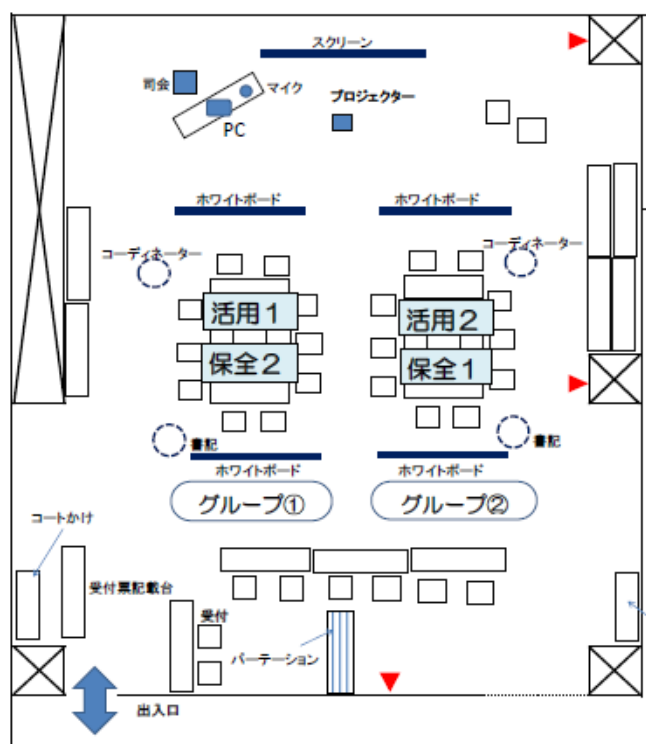


▲活用グループ2

4. ワークショップ（後半・50分）

- ・ 保全と活用のグループをセットにし、2グループをつくり前半で出た意見や思いを展開していくには何が必要か話し合い、発表を行いました。各グループでリーダーを決め、話し合いを進行していきました。

※当日、グループ名はつけていませんが、上記レイアウトにて以下説明をいたします。



グループ①

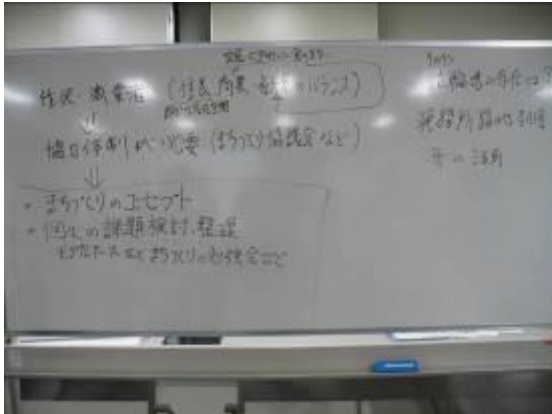
* 保全2グループと活用1グループ
で構成



グループ②

* 保全1グループと活用2グループ
で構成

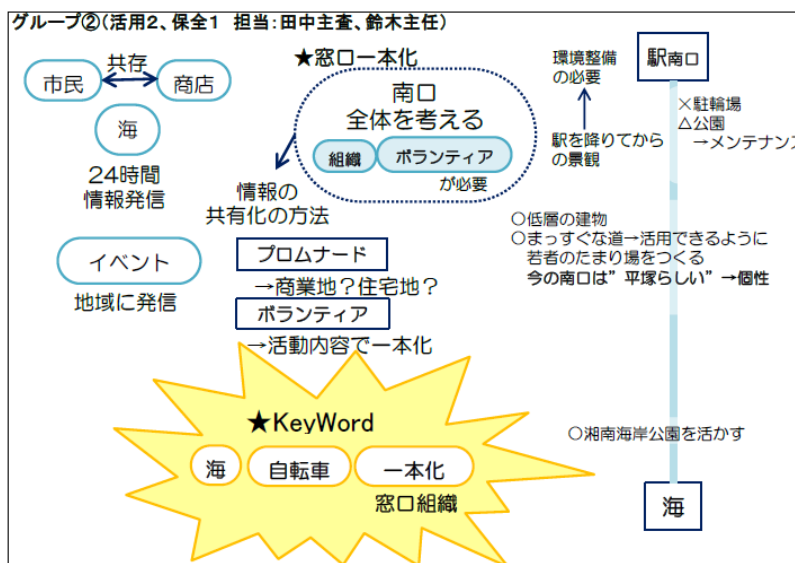
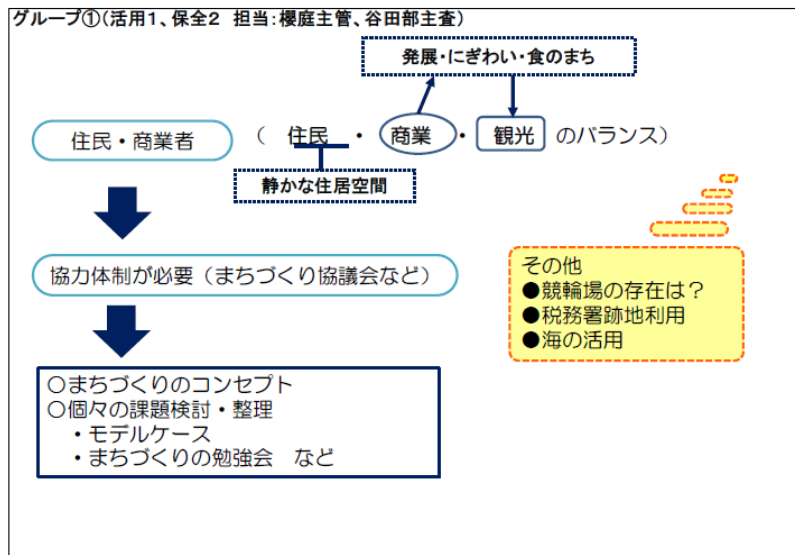
- ・ ホワイトボードに意見をまとめていきました。(書記：職員)



▲グループ①



▲グループ②



- ・ グループごとに決めた発表者が、ホワイトボードにまとめたキーワードをもとに、発表を行いました。

<発表の様子>



▲グループ①



▲グループ②

5. まとめ

発表から、グループに共通するキーワードがいくつか出てきました。共通キーワードは、次のとおりです。

- 住民と商業者の共存（住民・商業・観光のバランス）
- 協力体制の必要性
- 行政窓口の一本化

このことから、まずは本日の参加者のみなさんで連絡網を作成したいという意見があがり、賛同いただける方々による連絡先交換が会場にて行われ、座談会を終了しました。